



本業の音楽書も好スタート!

内田樹さんの村上春樹論集で出版界デビューという恵まれたスタートを切ることができたアルテスパブリッシングですが、会社のキャッチフレーズにも謳っているとおり、本業・本領はあくまで「音楽の本」です。けてして市場が大きいとはいえない音楽書をきちんとお店に置いてもらい、会社が成り立つだけの部数売って／買っていただけるかどうか。その意味では創業2冊目の『クラシックでわかる世界史』からがほんとうの勝負、正念場となります。

発売して3週間後のいま、ヤマハ銀座店、芳林堂高田馬場店、旭屋書店銀座店、丸善水戸京成店、同アークヒルズ店などではたいへん好調な滑り出して追加注文が相次ぎ、嬉しくも困ったことに在庫がほぼ切れてしまいました。増刷するのは少し先になりますが、この調子ならなんとかやっつけられるかも、給料出せるかも(^^;)、と希望が湧いてきたところです。

次は、『片山杜秀の本1 音盤考現学』を年明けに刊行する予定です。先頃上梓された初の単著『近代日本の右翼思想』(講談社選書メチエ)が高く評価されている片山さんですが、音楽をテーマにした単著はこれが最初となります。すでに予約をいただくなど期待も高まっていますので、どうぞお楽しみに! [鈴木]



アルテス最新情報

❖書評情報など

- ▶11月15日発売の『週刊新潮』で『村上春樹にご用心』紹介
- ▶「版元ドットコム」のサイト(www.hanmoto.com)に鈴木が版元日誌を書きました(11月14日付け)。現在同サイトの各ページに『村上春樹にご用心』のバナー広告が掲載されています。
- ▶出版業界紙『新文化』が11月1日号で弊社のことを写真・書影入りでドーンと紹介してくれました。青山ブックセンターでの内田樹さんと柴田元幸さんのトーク・セッションについても取材・紹介していただきました。
- ▶超人気サイト「ほぼ日刊イトイ新聞」(www.1101.com)の「担当編集者はなんでも知っている」コーナーで、鈴木が『村上春樹にご用心』編集の舞台裏を書きました。12月には同コーナーで、木村が『クラシックでわかる世界史』について書く予定です。
- ▶11月4日の産経新聞朝刊読書欄に『クラシックでわかる世界史』の書評掲載
- ▶10月30日の毎日新聞夕刊コラムで『村上春樹にご用心』紹介
- ▶10月22日の読売新聞朝刊に『村上春樹にご用心』の書評掲載
- ▶10月20日発売の『ミュージック・マガジン』に野々村文宏さんによる『村上春樹にご用心』の書評掲載
- ▶10月18日発売の『週刊文春』で『村上春樹にご用心』紹介
- ▶10月15日発売の『週刊現代』の書評で、新元良一さんが『村上春樹にご用心』を絶賛!

❖メールマガジンを創刊しました!

メルマガ「ARTESインフォ*クリップ」を創刊しました。このフライヤーの内容+αをほぼ毎月お届けします。登録は「magazine@artespublishing.com」へメールでお申し込みください。

アルテス最新情報+旬の音楽ニュースにアクセス! www.artespublishing.com



新刊・近刊のご案内



内田 樹 神戸学院大学教授・第6回小林秀雄賞受賞

村上春樹にご用心

四六判・並製・256頁 | 定価:本体1600円+税 | ISBN978-4-903951-00-3

ベストセラー『下流志向』のウチダ教授がハルキ・ワールドの秘密をついに解きあかす!
村上春樹はなぜ世界中で読まれているのか?
デビューから『アフターダーク』までを貫くモチーフとは?
なぜ文芸批評家から憎まれるのか?
村上春樹が発する倍音とは?
雪かき仕事はなぜ世界を救うのか?
「これはカッキの文学論である。読めば、びっくり」(著者)

大增刷出来!



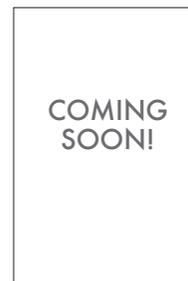
西原 稔 桐朋学園大学教授

クラシックでわかる世界史

時代を生きた作曲家、歴史を変えた名曲
A5変型・並製・352頁 | 定価:本体2400円+税 | ISBN978-4-903951-01-0

ヴィヴァルディは皇帝に協奏曲と〈機密情報〉を提供した?
ベートーヴェンのパトロン遍歴と国際政治力学の関係は?
ロッシニは独立義勇軍からケチ呼ばわりされてイタリアを捨てた?——
ルターの宗教改革から第一次世界大戦終結まで、激動のヨーロッパを生き抜いた作曲家たちは、時代の真実を音楽に刻み込んでいった。
名曲が生まれるとき、歴史は動く。

絶賛発売中!



片山杜秀 政治思想家・音楽評論家

『08年1月下旬発売予定』

〈片山杜秀の本1〉音盤考現学

四六判・上製・272頁 | 予価:本体1800円+税 | ISBN978-4-903951-04-1

批評なき現代音楽の時代は終わった。ぼくたちには片山杜秀がいる!——
現代の知の渉猟者がついにヴェールを脱ぐ、待望の第一評論集。
『レコード芸術』誌上連載中の名物コラム「傑作!? 問題作!」を一挙集成!
政治、社会、思想、映画、演劇、芸能……全方位に伸びる好奇心のアンテナは現代音楽になにを聴き取ったのか。
日本の音楽シーンを元気にすること間違いなし!

◎以下続刊——

- ジャズ101(アルテスCDガイド) 村井康司 | 予価:本体1600円+税 | 菊地成礼推薦! 厳選の101+202枚。
- 指揮法STEP by STEP 山本訓久 | 予価:本体1800円+税 | 合唱から管弦楽まで、1冊で習得できる!
- 新・魂のゆくえ ピーター・バラカン | 予価:本体1500円+税 | 執筆快調! ファン待望の名著が新版で復活。
- 音楽通論キーワード150 久保田慶一編 | 予価:本体2200円+税 | 音楽を総合的に理解するための事典。
- シネマは自由をめざす! 中川敬 | 「ソウル・フラワー・ユニオン」のリーダーによる反骨の映画論。
- 聴いて学ぶアイルランド音楽 ハスト+スコット/おおしま訳 | コンパクトな入門書の決定版!
- サイモン&ガーファンクル全曲解説 佐藤実 | デュオからソロまですべての楽曲の魅力を解説。
- コンサートホールの音響と音楽表現 安藤四一 | 第一人者による理論の基礎と音楽家への助言。